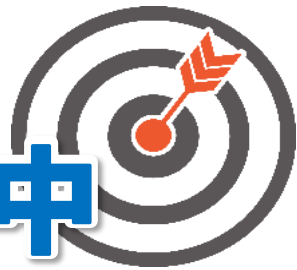


# 2022 ズバリ! 的中



# 漢文

## 鹿児島大学

本文の内容（王烈の逸話）と設問（現代語訳）が的中！

### 入試問題

前期日程  
漢文 三 問二

### 河合塾

大学受験科 完成シリーズ  
漢文演習 第六講 問一

第六講

次の文章をよく読んで、後の設問に答えよ。

王烈、字彦方、太原人也。少師事陳寔、以義行称。郷里有盗牛者、主得之。盗請罪曰「刑戮是甘、乞不使王彦方知也」。烈聞而使入謝之、遺布一端。或問其故。烈曰「盜懼吾聞其過、是有恥惡之心。既懷恥惡、必能改善。故以此激之。後有老父遺劍於路、行道一人見而守之。至暮、老父還、尋得劍。怪而問其姓名、以事告烈。烈使推求、乃先盜牛者也。」

諸有争訟、曲直、将質之於烈、或至塗而反、或望廬而還。其以德感人若此。

問一 傍線部①「乞不使王彦方知也」をわかりやすく現代語訳せよ。

（後漢書より）

三

次の文章を読んで、あこの問いに答えよ。なお、設問の都合で原文の一部を改め、訓点を省いた箇所がある。

王烈器業過人、善於教誘。郷里有盗牛者、主得之。盜請罪曰「刑戮是甘、乞不使王彦方知也」。烈聞而使入謝之、遺布一端。或問其故。烈曰「盜懼吾聞其過、是有恥惡之心。既知恥惡、則善心將生。故与布以勸為善也。」後有老父遺劍於路。行道一人見而守之。至暮、老父還、尋得劍。怪之、以事告烈。烈使推求、乃先盜牛者也。

（注1）王烈……人名。字は彦方。後漢の人。官に任えず、高潔をもって聞こえた。

（注2）器業……才能と学識。

（注3）教誘……教え導く。

（注4）請罪……罪を認めて、処罰を求める。

（注5）刑戮……刑に処せられること。

（注6）布一端……布は当時貨幣としても使用された。「端」は布の長さの単位。

（注7）老父……老人の尊称。

（注8）推求……探し求める。

問一 傍線部ア、イの二は何を指すか。それぞれ文中から漢字一字を抜き出して答えよ。

問二 傍線部A「乞不使王彦方知也」を現代語訳せよ。